

ケニア事務所活動報告



八木 志津子
北島 慶子
上敷領 鴻子 (インターン)
現地スタッフ12名

会員総会

2023年9月17日

目次

1. 幼児の栄養改善
2. サトウキビ農家へのアグロフォレストリー普及
3. ケニアの子どもたちと守る生物多様性
4. 現地スタッフのキャパビル
5. 今後の予定

ケリチョー郡 ECDEセンターを中心とした コミュニティによる幼児の栄養改善事業（N連）

「3年半のプロジェクトが終了しちょうど1年。今、対象31校の
ECDE (Early Childhood Development and Education)センターでは？」

活動	継続率
✓ 成長モニタリング	(7割) : 客観的なデータ。父母への啓発の機会。
✓ 給食	(9割) : 就園率増。
✓ 学校モデル菜園	(5割) : 給食に貢献 (栄養と財政面) 。維持管理に工夫要。
✓ 衛生施設、調理室	(9割) : 給食や衛生習慣の向上。維持管理は公的資金の活用。

先生方の声

「園児は元気いっぱい。
今でも休む子が少なく成績も向上。」

1. 幼児の栄養改善

地域に開かれた幼稚園： ケリチョー郡の幼児の栄養改善に向けて (JICA草の根 2022年12月開始)

消耗症
39%
2023年3月
HANDS 調べ
N=183



対象準郡

ソイン・シゴウェット
西キプケリオン



対象幼稚園

カボセンオ、バレゲイウェット
カプクレスA、カプレリット



主な活動

成長モニタリング、給食/モデル学校菜園、
食事モニタリング、2、3歳児の親子教室



成長モニタリング研修



給食の配膳（調理士への衛生研修後）



学校菜園で、農業省本省全国農業クラブ担当官と



親子教室の計画ワークショップ

ケニア共和国半乾燥地域の植林推進目指して： ーサトウキビ農家へのアグロフォレストリー普及

(地球環境日本基金)

対象地域

Kapkara Sub-location
Kapchebwai Sub-location

対象校

Cheramor小学校

- 菜園の維持管理
- パパイアのマーケティング

Kapchebwai小学校

New

- 活動開始
- 苗木の育成とモリンガ植林

活動

学習発表の様子 (Cheramor小学校)



ケニア共和国半乾燥地域の植林推進目指して： ーサトウキビ農家へのアグロフォレストリー普及

(地球環境日本基金)

対象地域

Kapkara Sub-location
Kapchebwai Sub-location

対象校

Cheramor小学校

- 菜園の維持管理
- パパイヤのマーケティング

Kapchebwai小学校

New

- 活動開始
- 苗木の育成とモリンガ植林

活動

パパイヤの木の維持管理中の様子
(Cheramor小学校)



2. アグロフォレストリー

ケニア共和国半乾燥地域の植林推進目指して： ーサトウキビ農家へのアグロフォレストリー普及

(地球環境日本基金)



活動

苗木の育成や植林の様子。(Kapchebwai小学校)



ケニアの子どもたちと守る生物多様性プロジェクト

(地球環境基金)



活動概要

- 地域の**伝統野菜**や**伝統食文化**・**自生樹木の調査・記録**活動を行う。
- 伝統的な食文化とそれにまつわる社会/文化的な背景の調査を通じ、**地元の生物多様性について理解**する。



対象地域

- Kericho County
- Vihiga County
- Narok County



対象校

- Kipsitet小学校
- Cheramor小学校
- Shamakhokho小学校
- Entasekera小学校



生物多様性 × ケニアの子どもたち



ケニアの子どもたちと守る生物多様性プロジェクト

(地球環境基金)



活動

伝統野菜を調べる生徒達の様子 (Vihiga/Kericho)



ケニアの子どもたちと守る生物多様性プロジェクト

(地球環境基金)



活動

地域住民から伝統的なウズラ猟や食器の使い方を教えてもらっている様子。

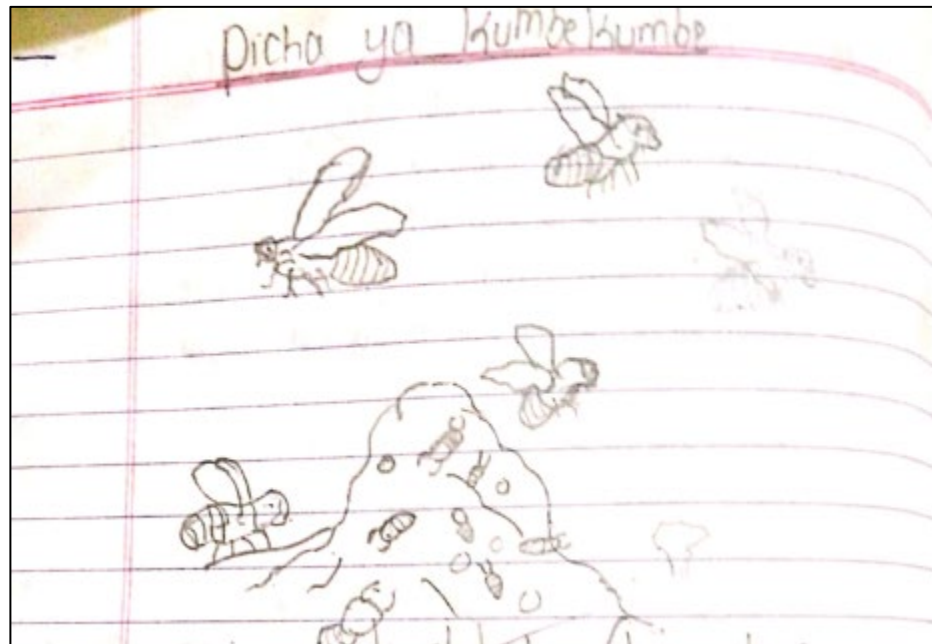


ケニアの子どもたちと守る生物多様性プロジェクト (地球環境基金)



活動

ケリチョーの生徒たちの観察記録。
左は伝統食の白蟻とその巣。右は伝統野菜。



ケニアの子どもたちと守る生物多様性プロジェクト (地球環境基金)



今後の展望

今後は各地で生徒たちが記録した伝統食物の**作品集をまとめていく**計画。
同時に、さらに**活動地の拡大**も目指している。

※マサイの森の長老から話を聞く生徒の様子。



HANDSケニア現地スタッフのキャパシティビルディング (地球環境日本基金・NGO事業補助金・地球環境基金)



活動

国立博物館のシニアリサーチャーにより、**現地スタッフのTOTを2回実施。**



成果

- 指標の使い方の習得
- **ファシリテーション能力の向上**
- 情報の整理等移転
- 個々のスタッフの専門分野から見た**HANDSの活動への理解深化**



4. 現地スタッフのキャパビル

HANDSケニア現地スタッフのキャパシティビルディング (地球環境日本基金・NGO事業補助金・地球環境基金)



➤ **幼児の栄養改善事業** JICA草の根プロジェクト

- 各活動の**定着と発展への仕組み作り**
- 2, 3歳児の親子教室を含む幼稚園での全栄養改善活動の幼稚園**学校保健の枠組み**での整理

➤ **アグロフォレストリー事業**

- アグロフォレストリー普及
- 収入向上のためのスキルアップ

➤ **ケニアの子どもたちと守る生物多様性事業**

- 4 カウンティの小学校で**伝統野菜や食文化等の記録と冊子づくり**
- 子供達の記録の収集と保管と通じた、**伝統野菜や伝統食文化等の保存と普及**

食や緑を通じて、子どもたちと未来を創る！



Kapkures A 幼稚園の給食：
基本の雑穀がゆに、モデル学校菜園で初めて穫
れたサツマイモが添えられた改善メニュー。



HANDSスタッフによるアグロフォレストリー
農家へのモニタリングの様子。